

平成25年 3月22日

幕別町議会議長 古川 稔 様

総務文教常任委員長 牧野 茂敏

総務文教常任委員会報告書

平成24年12月4日日本委員会に付託された事件を審査した結果、下記のとおり決定したので、会議規則第94条第1項の規定により報告します。  
記

1 委員会開催日

平成24年12月5日、11日、平成25年2月13日、3月5日（4日間）

2 審査事件

平成24年、陳情第18号「米海兵隊の垂直離着陸輸送機オスプレイの配備撤回を求める意見書」の提出を求める陳情書

3 陳情の趣旨

オスプレイは、開発段階から安全性等の問題が指摘されており、昨年4月にはモロッコで、6月には米フロリダ州で墜落事故が起き、さらに9月米国内の市街地に緊急着陸する事故が発生しました。特に、日本の国内航空法における必須条件である、エンジン停止時でも安全に着陸できるオートローテーション（自動回転）機能が欠如していることは、2000年の墜落事故を受けて米国防総省の「国防分析研究所」（IDA）が2003年12月にまとめた内部文書でも明らかになっています。

住宅密集地の中にあり世界一危険だとされている普天間基地に、安全性に疑問を持たれている危険なオスプレイを強行配備したこと、また日本国中で低空飛行訓練をすることは、国民の安全・安心を守る立場から到底許されるものではありません。

よって、政府に対して、安保条約をたてに沖縄県民をはじめとする多くの国民の声を無視したオスプレイの強行配備及び低空飛行訓練の中止を米国政府に求めるよう強く要望します。

4 審査の経過

審査にあたっては、陳情の趣旨について論議がなされ、起立採決で結論をみた。

5 審査の結果

「不採択」とすべきものと決した。